

第2学年 家庭学習一覧表(5月11日～5月31日)

上記の期間で行う学習内容を一覧にしました。家庭学習として、課題に取り組んでください。取り組んだ課題は「私の生活記録」に記録をしましょう。

教科	学 習 範 囲	課 題	提 出 日
国 語	2年 新出漢字の学習	①「単元別漢字ノート2年」 P24～43	①、②とも 休校明け授業で確 認します。
	2年範囲 「見えないだけ」 「アイスプラネット」	○教科書P16～28をもう一度読みましょう。 ②「よくわかる 国語の学習2（国語ワーク）」 P2～14に取り組み、「解答と解説」を読んで丸 付けをしましょう。	
社 会	1年未習範囲 歴史：P94～115 2年学習範囲 歴史：P116～125	①教科書P94～115、P116～125を読みましょう。 ※重要語句に色をつけたり、太文字の言葉の意味 を調べるなど工夫しながら読み進めましょう。 ②よくわかる社会の学習歴史2・3のP2～15を解 いて丸付けをしましょう。	②は提出不要
数 学	<2年生の教科書> 2章「連立方程式」 P32～44 ※1年生の教科書の残 りは、休校明けにや ります。	①教科書を読みながら、今回配布したワークシ ートの「問題」をやってみる（直接書き込む）。 ※教科書と数字や符号が異なる問題もあります。 ※どうしてもわからない問題は空欄でよい。 ※数学ファイル(青)を配布したので、ワークシートを順に綴じておく(前回配布の1章も)。 ②ワーク(リピータ学習2)の対応する範囲(P49 ～68)のA問題(奇数ページ)をやっておく。	①は休校明けの授 業で確認 ②は提出不要
理 科	<1年生の教科書> P202～249 <2年生の教科書> P10～31	①1年生のワークの以下の問題を解く。 【P100,101,106,107,114,115】 （「練習問題」と書かれているページ） ②2年生の教科書P10～31をよく読み、重要語句 （太字の言葉）とその意味を覚える。 ③2年生のワークの以下の問題を解く。 【P2,3,4,5,6,7】 （単元1第1章の内容のページ） ※①、③について 解答は今までと同様に付録のノートに記入し、丸 付け、直しまでしておく。（わからなかった問題 をチェックしておくとうい。）	①、③は休校明け の授業で確認しま す。
英 語	PROGRAM 2 P18～25 ワーク P20～33	①PROGRAM 2の予習（ブラックボックスシート） ②ニューリピータワーク	詳しくは 英語通信を見る
	1年の後半から2年の 前半の重要単語	③重要単語100の練習（Bノート） ※練習テスト用紙配布 ※休み明けテスト	
	ワークシート	○過去形・未来形のプリント	
音 楽	音楽教科書P84	○音符・休符、拍子について 教科書P84を見ながら、プリントを仕上げる。	休校明け プリント提出
		○Musical Zoo（どうぶつがっきずかん） https://www.yamaha-mf.or.jp/zoo/ja/instpark.html インターネットで検索すると出てくる。いろい ろな楽器を知ろう。作品も聴けます。試してく ださい。	

美術	美術資料集P77 教科書【上】P26	○木彫の技法を覚え、プリントを仕上げる。 ○鑑賞ワークシートを仕上げる。	休校明け プリント提出
技術	プリント	○課題プリント参照	休校明け プリント提出
家庭	住生活と自立 教科書P134～141	○安全に住むために、生活を振り返ろう。 (プリント)	休校明けの授業で 確認
体育	○保健体育ノート	★課題1：保健体育ノート（期末テストの範囲） ※該当範囲の実技書を読んで、保健体育ノートの問題を解き、丸付けをすること。 ※保健体育ノート各ページ「深めよう」の欄も記入すること。保健体育ノート <u>P.42～55</u>	【提出】 ★保健体育ノート ★学習プリント (解答は自分で保管しておいてください)
	○学習プリント (両面1枚)	★課題2：応急手当・心肺蘇生の学習プリント両面1枚 ※該当範囲の教科書を読んで、問題に取り組み、解答プリントで丸付けをすること。 ※2年生は、救急救命講習会を実施予定。講習会に向けて基礎知識を学習しておこう。	休校明け初日
総合		○学年行事を見通して、「尾瀬」「東京」「金山」について可能な範囲で調べてみる。	提出無し
学活		①「私の生活記録」を利用し、生活リズムを整える。 ②「家庭で行う健康観察表」の記録を続ける。 ③「メディアチェックシート」の活用。	①休校明け随時 ②休校明け初日 ③提出無し
道徳	2つのテーマについて	○教科書P.32～P.39を読んで、ワークシート（2枚あり）にそれぞれ自分の考えや感想を書く。	休校明け初日

※各教科の教科書会社のウェブページでは、臨時休業中に中学生が利用できるコンテンツを公開しています。教科によって、できることは異なりますが、

- ・音読を聞くことができる
- ・授業動画を観ることができる
- ・ワークシートや小テストをダウンロードすることができる

などがあります。利用してみると、家庭学習のマンネリ化を打開できるかもしれません。家の人と相談してみてください。